

## 伊豆市・遊休施設の利用について



株式会社ナチュラルキッチン

## 株式会社ナチュラルキッチンについて

- ▶ 本社；東京都港区赤坂7丁目10番6号
- ▶ 工場；伊豆市冷川1847-12
- ▶ 支社；伊豆市徳永900【旧大東小学校】
  
- ▶ 業種；健康食品等製造業  
（青汁・プロテイン・サプリメント・味噌・味噌加工品等）
  
- ▶ 設立；平成19年9月
  
- ▶ 資本金；2,700万円
  
- ▶ 従業員数；約60名
  
- ▶ 売上高；2,000,000千円【平成30年8月決算見込】



## なぜその廃校施設に決めたのか

- ▶ 旧小学校を工場にしたら面白そう（話題になりそう。広告効果の可能性。）
- ▶ 既存工場から5km（車で約10分）程度と言う近距離
- ▶ 広大な敷地（グラウンド）がある
- ▶ 既存工場よりも平地にある
- ▶ 既存工場よりも利便性があるから（駅から近い・バス便有り）



## なぜその地域だったのか

- ▶ 製造業（工場）の師匠が近所で工場を経営されていた
- ▶ 外観が小学校で中が健康製造工場という意外性を感じたから
- ▶ 伊豆市へ恩返しが出来ると思ったから
  1. 財政的負担（維持費）軽減
  2. 財政収入（賃料・税収）アップ
  3. 雇用創出
  4. 地域住民の想いを残す



## 苦労した事及びそれをどう乗り越えたか

- ▶ 排他的地域へよそ者がどうすれば受入れて貰えるか？
  1. 住民への説明会の開催
  2. 弊社主催のBBQへのお誘い
  3. 地域の草刈りへの参加
  4. 地域の方への挨拶の励行
  5. 催事などへの人的・経済的協力



- ▶ 伊豆市との契約締結までの道のりが長かった事
  1. 伊豆市で初めての公募であった為、前例のない事への対応に時間が必要であったが財務課の方との頻りに綿密な打合せによりクリアした
  2. 接触回数を増やし、お互いの事を理解しようとした事
  3. 菊地市長の機動力が職員の方に浸透している為、出来る方法を考えてくれた

## 廃校活用のメリット （校舎についてのメリットを含め）

- ▶ 外観は小学校だが、中に入ると健康工場であると言う、他の工場との差別化が可能
- ▶ 教室が小分けになっている為、事務所・応接・倉庫・などへの利用がし易い
- ▶ 上月水道の設備の良かった保健室を味噌蔵へ改修出来た事
- ▶ 味噌の熟成に広さ・気温が適していた事
- ▶ 家庭科室を社員のランチを作る為にそのまま利用している各部屋に施設が可能なので、安心である
- ▶ 廊下の幅が広い為、ハンドリフトなどの重機が操作し易い
- ▶ 平成26年6月一般社団法人・陽だまりを設立し、伊豆市初の就労支援A型事業所として開業
- ▶ 出入口やトイレの数も多い為、運営上の利便性が有ります。



## その他

▶ 繰返しになりますが、我々は伊豆市では、新参者です。

▶ 地元の催事への人的・経済的協力

▶ 折角、受入て頂きましたので地元住民の方との関係性をより良いものにして行く為、弊社主催のイベント（B B Q・スペシャルオリンピックスキャンプなどなど）へのお声がけ

▶ 地元イベント・体育館利用者への校庭の開放など、可能な限り、地域住民の方と寄り添っております。

